

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26	・入居者様への個別な支援や家族様の思いをケアに十分に反映できていない部分がある。	・入居者様や家族様の思いに沿ったプランであり、目標を定めて達成に向けて取り組んでいる。	・ケアプランに入居者様個々の思いを反映したプランであり、目標を定め取り組む。 ・各入居者担当が中心となり、家族様とコミュニケーション等を図り、文書での報告、面会時の伝達を行う。その際、家族様からの意向等を確認する。	6ヶ月
2	13	・認知症ケアに関しての知識等について勉強していく機会が少ない。	・施設全体での認知症ケアに関する知識、技術の向上が図れる。	・日々の朝礼、カンファレンス、全体会議を通じてケアのあり方についての共通認識、共通理解に努める。 ・外部研修等(リーダー研修、実践者研修等)の伝達勉強会等の実施	6ヶ月
3	49	・レクリエーションの内容等の充実	・皆が楽しめるレクリエーションの実施が行え、個別にも提供する。	・日によって差がでないように予定表を作る。(日々の状況等の変化や内容の変更は随時) ・個別で行う外出、レク等を随時取り入れる。 ・レク内容の資料を随時準備。	3ヶ月
4	13	・職員の意欲向上のための仕組みづくり	・各職員に施設内での役割ができ、担当を中心とした業務を行い、職員の意識や責任感が高まる。	・施設全体、ユニット内での体制づくり(各職員の役割)を整える。 ・各役割内容を明確にする。また意見を引き出せる機会をつくり、責任感を持たす。 ・外部施設等への見学	3ヶ月
5	2	・地域の皆様方等に対し施設内での取り組み状況や施設のことについての理解がまだまだ十分でない。	・広く地域の方々に事業所内での様子や取り組みを知っていただく。	・施設だより(広報誌)の作成 ・施設行事、イベント等と地域との交流を上手く連携させていく。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。